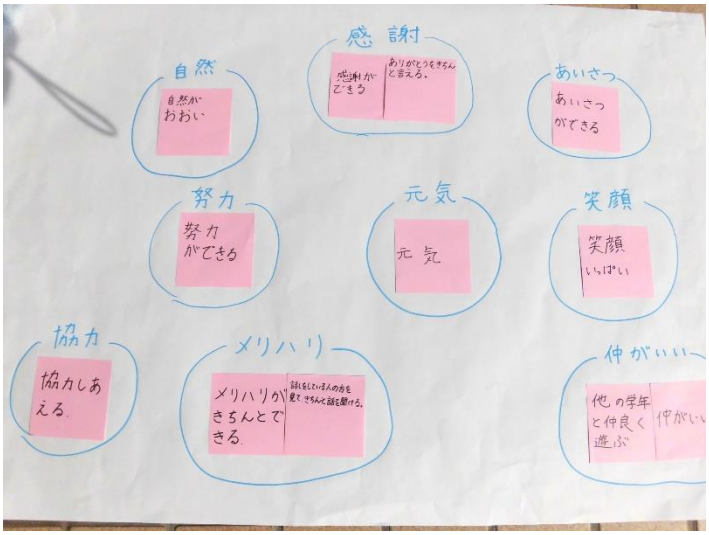
総社市立秦小学校　**学校だより**　令和５年度　第３８号
２月１５日（木）

☆『未来へ♪～』☆



6年生は卒業まで1か月近くになりました。先日の学校評議員会では，学校評議員と6年生，さらに地域有識者の方にお越しいただいて『学校と地域の未来を考える合同会議』を行いました。これは今後，学校運営協議会と呼ばれていくもので大人も子供も一緒になって，より良い秦小学校をめざしてどんどんアイディア💬を出していく会議です。

まず，この日の1時間目に，6年生が自分たちが受け継いできた伝統を後輩たちへ引き継ぐために**『残したい秦小学校の良いところ』**をまとめていきました。写真はその時に作ったグループ成果物です。「なんといっても**挨拶**が大事。」自信たっぷりに話し始める子。「遊ぶ時と勉強するときの**メリハリ**がある。」先生たちによく言われているのかな。「**感謝**する心をもつ。」確かに今年はいろいろな場面で頑張った6年生にとって，感謝されることも多かったはず。それまでは気が付かなかった，6年生になってはじめて実感したことも話し合っています。頼もしい6年生が自分たちのことも振り返って秦小にとって大切なキーワードをまとめていきます。

2時間目は，いよいよ地域の皆さんとの合同拡大会議です。場所を会議室(多目的室)に移し、ここからは**未来を語る**グループ討議です。テーマ『もっとできたらいいな。こんなこと』について，赤い付箋に各自書き込みます。**子どもも大人も「元気」で「明るく」「礼儀正しい」**学校と町に，もっともっとしていきたい。これらが今回集まった皆さんの願いでした。続いて黄色い付箋には**自分だったら何をするか**赤い付箋を具現化するアイディアを出していきます。「耳の遠い地域の方もいるのであいさつは手を挙げてする」今すぐ実行できることです。「宿題や自主学習にポイントを付けてお祭りで使えるようにする。」なるほど！「弓月フェスタやふれあい祭りのブースに小学生が参画する」「運動場でバーベキュー＆地区対抗野球大会」等々，実現したら楽しそうでワクワクする合同会議になりました。 今回話し合ったことは，次の秦小学校を創る源になります。6年生，そしてご参加いただいた皆様ありがとうございました。